



音楽運動



日本音楽協会 〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町3丁目10-15 富士ビル505号室 発行人 松本敏之
TEL 03-3221-1821 FAX 03-6369-3057 URL <http://nichionkyou.org> Email nichion@yomogi.or.jp

- 1 名称 Remote Music Meeting
(リモート・ミュージック・ミーティング)
- 2 開催日時 2021年2月14日(日)
13時30分から15時30分まで
- 3 開催場所 感染症拡大防止の観点から、参加者は自宅などからzoomミーティングに参加することとします。
- 4 内容 (右下に掲載)
- 5 費用負担 日音協は参加者に経費負担をお願いしませんし、参加者が参加するために必要な経費を負担しません。

6 参加資格と参加申込

(1) 日音協会員は誰でも参加できますが、日音協会員でなくても、日音協支部が紹介する方と日音協幹事会がとくに認める方は参加できます。

(2) 事前に資料をお送りする都合から、できるだけ2月11日(木)までに参加申込をお願いいたします。2月11日までに申込のない方は一律に参加できないという趣旨ではありませんが、事前に資料を送ることができない可能性があるとともに、(1)の条件にあう方かどうかかわからないときは当日 zoom ミーティングへのご入室をお断りする場合があります。

(3) 申し込みについて

以下の①～⑥の項目に記入の上、担当幹事の後藤雅裕にメールでお申し込みください。

後藤幹事のメールアドレスやSNSなどのIDをご存じない方は、日音協事務所に電話ください。

日音協事務所 電話番号 03-3221-1821

①お名前/②所属支部や所属組合・サークルがあれば、ご記入ください。/③申し込み後の連絡方法：できればメールアドレスを記入いただき、(4)のメーリングリストへの参加をお願いします。/④6(2)の事前ミーティングに A：参加する B：参加しない/⑤電話番号(ネットが繋がらないなどの緊急対応に使用します)/⑥その他(何か連絡しておきたいことがあればお書きください)

(4) 申し込み頂いた方への連絡用に、メーリングリスト【日音協のリモート・ミュージック・ミーティングML】を立ち上げました。お知らせいただいたメールアドレスは、このメーリングリストに加えさせていただきます。尚、メーリングリストへの参加を希望しない方は申込書にその旨ご記入ください。

(5) 支部に所属する会員についても支部を経由しての申し込みと限定しません。その場合、申し込んだ会員から支部役員へのご連絡をお願いします。

7 zoom ミーティングURL (省略)

8 その他

日音協幹事会は、2月14日のミーティングの成果と課題を踏まえて、Remote Music Meeting をシリーズ化することも考えています。その場合は、2月14日はRemote Music Meeting vol.1 と位置づけることとなります。詳しくは、2月14日以後に別途お知らせします。

2021年度の活動計画では、2月13日～14日に日音協セミナーと若い会員の交流会を開催する予定でしたが、すでに『音楽運動』624号でお知らせしたとおり、新型コロナウイルスの感染拡大により開催時期を夏場に移行することにいたしました。コロナ禍の最中で、旗開きや春闘の集会、街頭演奏の機会など演奏する場面が減少していることもあり、このままでは活動の停滞を招いてしまつことから、左記のとおりリモート

トで会員の皆さまとの情報交換や新たな作品の創作につながる手がかりなどを話し合う音楽現場として、Remote Music Meeting (リモート・ミュージック・ミーティング) を開催します。インターネットのズームミーティングを活用することで、自宅から直接参加することができるようになります。積極的な参加の取り組みを、お願いいたします。

リモート・ミュージック・ミーティング

2月14日(日)日音協セミナー・若い会員の交流会は延期

4 内容 テーマを「創作」とします。

新潟の山本英二さんをスピーカー(話し手、発言者)として、45分お話しただき、その後45分、山本さんと語る時間とします。

- 13:30-13:40 開会 主催者あいさつ 日程説明
- 13:40-14:25 スピーカー：山本英二さん
- 14:25-14:35 休憩
- 14:35-15:20 山本さんと語る時間
- 15:20-15:30 まとめ 閉会



全国総会(2018年)での山本さん

陸上自衛隊が辺野古に常駐!!



悲しいくらい驚きがない

「普天間飛行場の危険性除去や基地の負担軽減に名を借りた県民だました」。陸上自衛隊の離島防衛部隊「水陸機動団」を、名護市辺野古の新基地に常駐させる日米合意の存在が分かった(1月)24日、県民からは憤りや批判が噴出した。機能強化の狙いに「沖縄戦同様、沖縄を本土防衛の『捨て石』にするつもりだ」と危機感をあらわにし、建設阻止を訴えた。

前名護市長で新基地建設に反対する「オール沖縄会議」の稲嶺進共同代表は「米軍再編が進められる中、隠すように自衛隊使用という伏線が敷かれていた。事実なら恐ろしく、許されないと憤った。

市長時代にも政府は「普天間の代替施設は米軍専用」と説明し続けてきた。再編で海兵隊を海外に9千人移転させた場合、「辺野古は誰が使うのか」と指摘してきたが、政府から回答はなかった。稲嶺さんは「県民に依然として犠牲や構造的な差別を強いるもので、本土防衛のために沖縄を『捨て石』にしたような戦前の軍隊の体質が、今も防衛省の中に生きていく感じがする」と批判した。

「腹から怒りが湧いてしょうがない」。新基地建設現場で抗議行動を続ける沖縄平和運動センターの山城博治議長は声を震わせた。

普天間の辺野古移設について、政府は「危険性除去や負担軽減のための唯一の策」と言い続けてきた。山城議長は「いかにこれが県民だましたか」と憤り、オスプレイ配備同様、県民に負担を強いる情報を隠す政府の姿勢を痛烈に批判。「対中国などをにらみ沖縄を再び『捨て石』にしようとしている。県民を挙げて、大きな怒りの声を政府に上げないといけない」と建設阻止を強く訴えた。

名護市東海岸の瀬嵩に暮らす渡具知智佳子さん(59)は「悲しいくらい驚きがない。政府はずっとやりたい放題だから」。この24年の間に、計画は「撤去可能な海上ヘリポート」から「日米共同使用の恒久基地」に変わった。「ひどい。なんという国なのか」と問う。

一方、新基地を条件付きで容認する飯田昭弘さん(73)＝市辺野古＝は「日米地位協定に守られている米兵より、自衛隊の方が訓練や生活面でルールを守るのではないかと好意的に受け止める。基地の恒久化には「もちろん基地はない方がいいが、政府に反対しても建設は止められない。それなら、区の100年後のための施策を求めたい」と話した。

【沖縄タイムス 1/25】

日米両政府は1990年代から沖縄の米軍基地の共同使用を追求してきた。陸自と海兵隊が新基地で同居し、日常的に調整と共同訓練を繰り返すようになれば、2015年の安保法制で進んだ軍事一体化はさらに新たな段階に入る。自衛隊と米軍は共にメリットが大きいと判断している。

【沖縄タイムス 1/25】

2015年2月1日 ー つくり・うたい・ひろめ・つなぎあう ー 第553号(1)

音楽運動

日本音楽協議会 〒101-0061 東京都千代田区三崎町3丁目10-15 富士ビル505号室 発行人 機野友一
 TEL 03-3221-1821 FAX 03-3221-1822 URL http://www.yomogi.or.jp/~uncle/ Email nichions@yomogi.or.jp

連帯

辺野古新基地はもういりません

1月25日にわたった1・25集会(都内)に、25日(土)に辺野古の民衆を無視する本「辺野古に基地はもういりません!!」を、普天間飛行場の旗をフラカートを掲げた700人のヒューマンチェーンで国会を包囲し、大成功に終わりました。

日音協は、オンライン演奏の依頼を受けて、約15分間、

たいました、ステーションの時はすい入ってたが、言ったり耳を傾けてた。それ、辺野古の地で音協の仲間が歌い込めてる。『捨て石』を、天宮元事務局長をメーンに歌った。すると、会場がざわちか。一層大きな歌声が聞こえてきました。今村一男さんが、30年前に作った歌が、いま辺野古の闘いを通して全国に広がっている。この歌が、今村一男さんが、30年前に作った歌が、いま辺野古の闘いを通して全国に広がっている。

歌ったのは、『沖縄を捨て』の『捨て石』を、天宮元事務局長をメーンに歌った。すると、会場がざわちか。一層大きな歌声が聞こえてきました。今村一男さんが、30年前に作った歌が、いま辺野古の闘いを通して全国に広がっている。

この年沖縄平和運動センターの山城議長は不当逮捕された

歌ったのは、『沖縄を捨て』の『捨て石』を、天宮元事務局長をメーンに歌った。すると、会場がざわちか。一層大きな歌声が聞こえてきました。今村一男さんが、30年前に作った歌が、いま辺野古の闘いを通して全国に広がっている。

音楽運動 553号(2015年2月1日号)
この年沖縄平和運動センターの山城議長は不当逮捕された

陸上自衛隊が辺野古新基地に常駐することで在日米海兵隊と極秘合意していた事実は、沖縄タイムスと共同通信の合同取材で判明した。組織の枠を超えて情報を共有し、取材成果を発表する試みになった。

きっかけはタイムス編集委員の阿部岳記者が入手した情報だった。新基地に自衛隊を配備する計画があるという。事実なら、長く続く辺野古問題の性格を一変させる重大なニュースになる。裏付けには自衛隊中枢の証言が欠かせないが、取材の蓄積がなかった。そこで、面識がある共同通信編集委員の石井暁記者に相談を持ち掛けた。

防衛省・自衛隊を25年以上取材する石井記者は、前に計画の輪郭をつかんでいた。阿部記者の情報提供を受けて改めて取り組むことにし、異例の合同取材とする了解を社内を得た。

共同通信は日々記事を配信し、タイムスなどの加盟社が報道に利用する。しかし、記事にする前の1次情報は基本的に共有しない。

両記者はこの取材に限っては成果を共有し、一緒に情報源の話を聞いた。それぞれ記事を執筆する段階でも、意見交換を重ねた。世界でも近年、合同取材の手法が注目を集めている。国際調査報道ジャーナリスト連合には共同通信を含むメディアが集い、大量の機密文書を分析している。

タイムスの与那嶺一枝編集局長は「規模は異なるものの、今回は沖縄に根を張るタイムスと政府中枢に取材網を広げる共同通信のそれぞれの強みを生かして連携することができた」と話す。共同通信の配信で、新基地への陸自常駐計画が全国の新聞、放送局にも一斉に伝わった。

与那嶺局長は「課題が複雑化し、1社だけでは調査報道が難しくなっている。今後も柔軟に積極的に、他のメディアと協力していきたい」と語った。

【沖縄タイムス 1/25】

辺野古に新たな軍事基地をつくらせるな!

辺野古への基地建設を許さない実行委員会の呼びかけを掲載します。ご協力を。

首相官邸ホームページ:ご意見・ご感想 <https://www.kantei.go.jp/jp/iken.html>

このサイトには以下の2つのご意見箱があります。

・首相官邸に対するご意見・ご感想 ・各省庁に直接送信(防衛省へのご意見はこちらへ)

※ハガキやFAXでもご意見を送れます。

内閣総理大臣 菅 義偉様 〒100-8968 東京都千代田区永田町 1-6-1 首相官邸

防衛大臣 岸 信夫様 〒162-8801 東京都新宿区市谷本村町 5-1 防衛省 FAX:03-5261-8018

<例文>

- ・辺野古新基地建設に使う税金は、コロナ禍での医療支援や雇用対策に使ってください。
- ・美しい辺野古の海を私たちの税金で埋め立てないでください。
- ・沖縄戦の戦没者の遺骨が混ざっているかもしれない土砂を、軍事基地建設に使わないでください。
- ・態度！で崩壊するような軍事基地は、米軍にとっても必要ない基地ではないでしょうか。
- ・緊急事態宣言中で私たちが我慢しているのに、辺野古基地建設を止めないのは納得がいきません。

辺野古新基地を止めるなら、今です。ご自宅でもできる運動です。ご協力よろしくお願ひします。

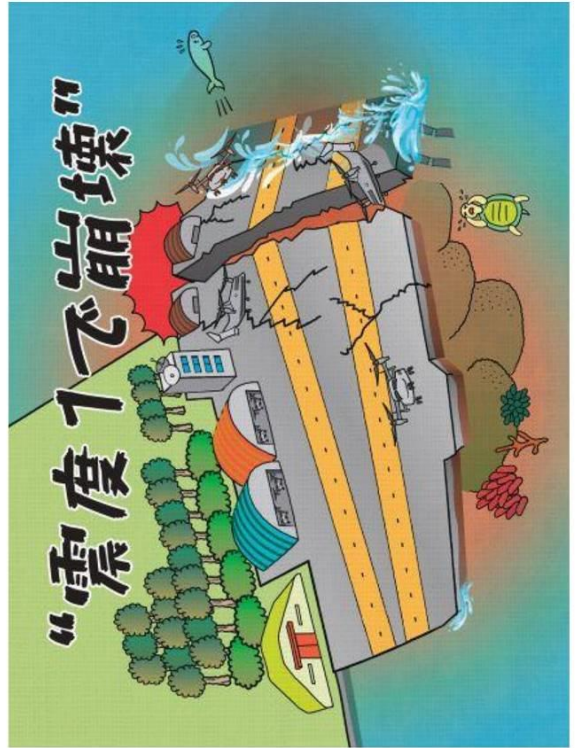
呼びかけ: 辺野古への基地建設を許さない実行委員会

連絡先: TEL: 090-3910-4140 (沖縄・一坪反戦地主会関東東ブロック)

URL: <http://www.jca.apc.org/HHK/NoNewBases/NNBJ.html>

Twitter @PQGL4uW02nqmVCR Facebook <https://www.facebook.com/henokojitu/?ref=bookmarks>

「辺野古の海を土砂で埋めるな! 首都圏連絡会」(埋めるな! 連) 作成のプラカード



自宅でもできる「辺野古の海を埋めないで!」キャンペーン2

「辺野古の海を埋めないで!」の声を首相官邸や防衛省のホームページに集中させよう!

辺野古新基地設計変更申請に全国から意見書殺到、最終確定数が17,857件!

沖縄県知事は設計変更を承認しない見通し

#緊急事態下辺野古の工事を今すぐ止める(ハッシュタグをつけて拡散お願いします)

新型コロナウイルスの蔓延はとどまるところを知らず、2021年1月27日現在、国内の感染者は37万人、死亡者は5200人を超えています。今や病床はひっ迫し、日本は医療崩壊の危機に直面しています。

1月8日、菅義偉総理大臣は新型コロナウイルス対応の特別措置法に基づく緊急事態宣言を、一部三県(東京、神奈川、千葉、埼玉)に向けて再度発出しました。その上13日には関西三府県(大阪、京都、兵庫)、東海二県(愛知、岐阜)、福岡、栃木の両県の計7府県が追加されました。これによって、上記都道府県の住民は2月7日まで外出自粛、飲食店の営業時間短縮、公共施設の使用制限などの私権の制限をまともや受けることになりました。※今後、期間が延長される可能性もあります。

今、私たちは先の見えない不安の中、生活の自粛を強いられ、経済危機で職を失う人が急増し、集会や移動の自由もままならない状態におかれています。

それにもかかわらず、辺野古の新米軍基地建設は今なお続いています。

辺野古・大浦湾には水深90mにも及ぶ「マヨネーズ並み」の軟弱地盤が存在し、地盤改良できる技術は現在世界中どこにもありません。しかも海底には活断層が存在し、基地を造っても震度1で崩壊すると地質学専門家が指摘しています。

日本政府(沖縄防衛局)は昨年4月21日、この軟弱地盤の改良工事に必要な設計変更を沖縄県に申請しました。この申請書に対する意見書を県が募集し、県内外から昨年9月28日までに17,857件(最終確定数)もの意見書が寄せられました。玉城デニー知事は辺野古基地設計変更を「不承認」とする方針で、この3月にも国に対してその意向を伝える見通しです。

今、私たちは先の辺野古基地建設に係る費用は、警備費だけでも1日2200万円、総工費は政府の試算で従来の想定約2.7倍の最大約9800億円に上がることが明らかになっています。事実上不可能な工事であることは明白であるのに、政府は私たちの税金を辺野古埋め立てに投入し続けています。多額の税金を使って、他国の軍事基地をつくる余裕がコロナで緊急事態下の今の日本にあるのでしょうか?

辺野古の海は5300種の希少生物が生息する、生物多様性の豊かな海です。2019年10月には米国の環境NGOから世界で最も重要な海域「ホープスポット」に認定されました。しかし、辺野古の海への土砂投入が2年を過ぎ、海の環境には相当な悪影響が出ています。その上、設計変更申請の中に、埋め立てに使う土砂を沖縄戦の戦没地だった沖縄本島南部から採取することが新たに盛り込まれたことも大問題です。沖縄戦の戦没者の遺骨が混ざっているかもしれない土砂を使って、沖縄の海を汚し、生き物の命を危険にさらすなど、自然への冒涇、死者への冒涇、承認できるはずがありません!

辺野古の新米軍基地建設こそ、不要不急の工事! #緊急事態下辺野古の工事を今すぐ止めるの声を首相官邸や防衛省のホームページに集中させましょう! ご協力よろしくお願ひします。

首相官邸ホームページへのご意見の送り方・例文は次をご覧ください▶



おだかすや「明日戦争がはじまる」より

このコロナ禍の中でも、おだは積極的に活動しています。

それは決してコロナを甘く見ているわけではなく、コロナの中でも活動をやめたくない、演劇を止めたくない、発表現場を作り続けるという考えによるものです。「コロナだから」はともすれば活動しないことへの言い訳となります。

「コロナだから」ではなく「コロナだけど」「コロナならば」どうするか、と考えるべきではないでしょうか。結論は「安全に配慮しつつ公演を続行すること」でした。結果、去年は演劇と音楽、生公演とオンライン合わせて71ステージに出演しました。もちろん一人の感染者も出していません。今年は100ステージを目指します。

そしてオンライン公演のメリットは、全国の人に見てもらえる、ということです。そこで全国の仲間の皆様にお誘いです。今月自分は「APOFES2021」という一人芝居のフェスティバルに出演します。この公演は東京のapoc theater というところで行われるのですが、同時に全国に配信されます。去年音楽祭が中止となった今、映像を通じておだの芝居をご覧いただくのはいかがでしょうか。

そして今回の配信は1000円と安価。しかもリアルタイムで見なくとも、配信期間が1週間あるので、その期間ならいつでも見れるというお得なチケットになっております。

演目も日音協的です。PTSDに悩んでいたベトナム戦争からの帰還兵の証言を元に、戦争と平和を考えるドキュメンタリーです。そして彼が見出した平和への「ひとすじの光」とは――

ぜひ「学習」に来てください。

1月17日(日)11:30

1月31日(日)14:30

【配信チケットはこちら】

<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/O10rqb11ev8q1.html>

ただし開演前までしか買えません。今回の公演は間に合いませんが、次回はぜひご覧いただければ幸いです。

『ゲゲゲの総理』が再生回数550回超え!!

インターネット配信担当 坂口美日

インターネット音楽会 2020 最後の投稿動画『ゲゲゲの総理』の再生回数は、1月31日現在で560回。今までの投稿動画をアツという間に追い越し、これまでのYouTube日音協チャンネル投稿動画再生回数のトップに躍り出ました!

この偉業を讃え、機関紙読者の皆様に紙面にて改めて『ゲゲゲの総理』を紹介いたします。(歌詞は、624号を参照願います)

【動画感想】

イトコついで感動しました!!

すごいすごい!さすがブービー♡

いいね 14

(動画は日音協ホームページからYouTubeでご覧いただけます。)

ブービーからのメール

皆さん、こんにちは
ブービーです。

ガースーの首相が、後手後手のコロナ対策をするもんだから、世の中大混乱。

しかも、自分は「忘年会」と称して大人数で飲んでいたので緊張感もなんもない。

札幌は、依然コロナ感染が高い水準で。

飲み会自粛で「すすきの」は閑古鳥。

馴染みの飲み屋も年内で店を閉めてしまう。

今は、コロナで我慢の時かもしれないが、今の政治に「我慢」を強られるのは真っ平御免。

さて、そんな折、万を持して「ブービーバンド」が新曲を発表します。

「ゲゲゲの総理」です。

歌っている演奏だけでは、面白くないので、ミュージックビデオにしてみました。どうぞ期待。

2020、12、17

ブービーバンド 榊原・桑野・磯野

千葉県支部の瓦井です。

全国総会の報告を会員及び読者へ1月11日に郵送しました。根本さんが幹事に選出された事とセミナー合宿の延期の周知に加え、毎年1月から2月に開催していた支部総会の日程についても併せて検討をお願いしました。

「ミール」としても練習に集まらない状況ですので音楽運動の継続をと言われても頭が働きません。そこで、僕は年金生活者でテレビを見ながらブツブツ言っているだけで使いもんになりませんが、現役で働いている人に、隣に苦勞をともにしている仲間がいるうちに、その仲間を思いながら創作をお願いしました。

僕は現役時代に作れなかったもので、説得力はないのですが…。

これからも 歌い続ける



1963(昭和38)年11月9日15時12分、三池炭鉱での爆発で458名が犠牲になりました。それ以来開催されている「三池大災害抗議集会」は、11・9抗議集会として今年度で57回を迎えました。

2020年11月8日(日)新型コロナ禍での縮小開催ではありましたが、大牟田文化会館において全国から仲間が結集し開催されました。

この集会では、前段の歌声と開会時の「炭掘る仲間」、全員合唱の「地底のうた」、そして「がんばろう」を担当しています。

三池労組の方も、当時を思い、力いっぱい歌われているようです。

また、7月23日の長崎へ向けた「平和行進」(今年度は中止)の際も、大牟田市役所前で開会式の前段に、平和の歌や労働歌を(30分)歌っています。

これからも日音協九州支部の仲間と連携し、継続していきたいと考えています。

(三小田 勲)



「地底のうた」(詩・曲=荒木栄)

日音協北海道支部(第12回はたらくものの音楽祭)

■日音協のインターネット音楽会2020にて配信中

水道橋 だより

菜葉坂行動ただいま休止中

▼世の中、コロナで大変のことになってますが、国会議員は4人以下での飲み会はOKとか「飲食」が、悪の根源みたい言い、補償はしない。▼GoToトラベルGotoイートは感染拡大の原因ではないと言い張り、あたかも自分たちに責任はないかのようにごまかし続ける。▼さらに、発言内容のすべては、「専門家の先生方が言ってること」と他人を隠れ蓑にし、責任を転嫁するやりかた。▼こんなヤツラに政治は任せおけないっすね！▼だんだん、腹が立ってきたけど、昨日と今日の北海道新聞に別添の記事が載ってました。▼信念ということ、継続ということ、生きるということ、あきらめないということ、…。▼毎週金曜日の国会前の原発集会、福島原発事故でふるさとを追われた生活の中で…。▼この記事を読んで、なぜかしら、みんなの顔が浮かびました。日音協のやれることはまだまだたくさんありますネ。共有させていただきます。(北海道・笠木)

▼笠木さん、ありがとうございました。音楽現場がなくなっている中で、原稿不足ですが、今号もなんとか配信ができました。▼沖縄と連帯していきましょう。辺野古にいらぬものは、どこにもありません。(佐藤)

コロナ危機に沸かされている最中ですが、金曜日行動に対し遠く北海道のメディアが真摯に注目してくれていることは嬉しくもありしかし、それが故にこの結末は残念でなりません。

ただ、日音協が共に行動してきた反原発歌い手のメンバーには、反原連が3月で行動を終了するという情報を耳にしても、誰も動揺したり、反原連と共にやめようと言う人はいません。なので、今後も今まで通り続けていくことになると思います。

※ただし、現在はコロナ感染を警戒し休止中(坂口美日)

下の記事は、2021年1月6日つけ北海道新聞朝刊のものです。

個人参加型「新スタイル」確立



昨年10月、活動休止を発表した。金曜日デモは社会を変えた。「デモ」とは何かの著書がある高千穂大の五野井都夫教授(政治学)によると、学生運動が沈静化した1970年代以降のデモは労働組合や業界団体など組織の動員が中心だったが、脱原発デモは会員制交流サイト(SNS)などで声を掛け合ってきた個人参加型だ。「新しいスタイルを確立した」と指摘する。官邸前のデモに賛成され、札幌の道庁前など全国各地に同様のデモは広がった。市民の訴えは、安全保障関連法や待機児童問題への抗議などにも拡大した。コロナ禍の昨年5月には、検察庁法改正案に反対するツイッターの投稿が数百万件に達した。大規模な「ツイッターデモ」も起きた。

五野井氏は「選挙や国会という間接民主主義が民意を全て代表するわけではない。デモはそこに反映されない民意を可視化し、目に見える形で突きつけることで政治に影響を与える」と話す。「原発ゼロ」は達成されていないが、再稼働は厳格に審査され、実際に動いている原発はわずかだ。

金曜日デモ休止後も、首都圏反原発連合は解散せず、ツイッターなどで発信を続けるという。

「一人々が自分で声を上げる市民運動の一つの形はつくられた」と中心メンバーのアラストラーターのミサオ・レットドゥルツさんは言う。「原発政策で大きな動きがあれば、いつでも集まってデモし、声を上げたい」

東京・水田町の首相官邸前で毎週金曜夜に脱原発を訴えてきたデモが、今年3月末で休止することになった。東京電力福島第一原発事故後、官邸前で日常の風景として定着したが、参加者の減少が続き、運営資金の確保が難しくなったことが主な理由だ。年齢や性別を問わず、数多くの市民が意見表明をしてきた「金曜日デモ」は何を残したのか。(玉置哲也)

官邸前デモ 3月で休止

12年から毎週 参加減、資金確保難しく

昨年10月、活動休止を発表した。金曜日デモは社会を変えた。「デモ」とは何かの著書がある高千穂大の五野井都夫教授(政治学)によると、学生運動が沈静化した1970年代以降のデモは労働組合や業界団体など組織の動員が中心だったが、脱原発デモは会員制交流サイト(SNS)などで声を掛け合ってきた個人参加型だ。「新しいスタイルを確立した」と指摘する。官邸前のデモに賛成され、札幌の道庁前など全国各地に同様のデモは広がった。市民の訴えは、安全保障関連法や待機児童問題への抗議などにも拡大した。コロナ禍の昨年5月には、検察庁法改正案に反対するツイッターの投稿が数百万件に達した。大規模な「ツイッターデモ」も起きた。

五野井氏は「選挙や国会という間接民主主義が民意を全て代表するわけではない。デモはそこに反映されない民意を可視化し、目に見える形で突きつけることで政治に影響を与える」と話す。「原発ゼロ」は達成されていないが、再稼働は厳格に審査され、実際に動いている原発はわずかだ。

金曜日デモ休止後も、首都圏反原発連合は解散せず、ツイッターなどで発信を続けるという。

「一人々が自分で声を上げる市民運動の一つの形はつくられた」と中心メンバーのアラストラーターのミサオ・レットドゥルツさんは言う。「原発政策で大きな動きがあれば、いつでも集まってデモし、声を上げたい」

どん行

(139) 飯島貞親

▼「五輪やめ補償へ回せその予算」(朝日川柳)。▼コロナ禍の中で五輪の開催はどう考えても無理なのに、それを口にする政治家はいないようだ。希望的観測をだらだらと続けようとするのは、政府や東京都や組織委員会の立場としては、まあ仕方がないとして、マスコミまでがその真実を語ろうとしないのは彼らもまた五輪で稼ごうとしているからで、まさに権力とメディアとの完全な癒着状態である。▼3月には東日本大震災から10年という大きな節目が訪れる。2013年のIOC総会で、福島原発事故はアンダー・コントロールという世紀の大嘘をついた安倍が、3年後のリオオリンピック閉会式にスーパーマリオの姿で登場するといふバカ丸出しの演出で、あらためて正当化した。▼実際には原発の敷地内には、トリチウム混じりの汚染水が大量に溜まっていて、漁協はじめ地元の反対を押し切ってこれを海中に放出しなければならぬ。10年間も風評被害に苦しんできて、今なお事故前の2/3割安で魚を売ることが余儀なくされている漁師たちは黙っていないだろう。▼戦争・原発・五輪をいっしょくたにしたら叱られるだろうが、はじまってしまつとなかなか止められず、失敗しても誰も責任をとらないことが共通している。